



盆踊り前日の練習。指導は太鼓の胴と一緒に叩きながら

市民まつりでは太鼓や笛を演奏し訪れた人達を楽しませた

門沢橋で太鼓を教えて20年

「門沢橋澁谷離子保存会」で子どもたちに太鼓の指導をする青木さん。「門沢橋でしばらくはやしが途絶えた時期があつて。その後昭和51年頃かな。はやしを復活させようという機運になった。私もみんなと一緒に教えてもらったんです。太鼓を始めたのはそれからですね」。指導歴は20年とのこと。「小学校2〜3年生を対象にまずは小太鼓から。叩けるようになったら次は大太鼓と笛。始めてから2、3年でようやく1人前ですよ。大勢の前で披露するはやしは子どもたちの良い思い出にもなるそう。「1人前になれば大人になっても叩ける。いつか地元を出て行っても、帰ってきた時にいつでも指導者になれるように育てています。門沢橋のはやしの音を絶やさないようにね」。後継者はすでにいるとのこと。「もうそろそろ後継者に指導を任せていきたい」と笑顔を見せる青木さん。小気味よい太鼓の音とともに、その技は、ここ門沢橋でこれからも受け継がれていきます。

今月のえび人

青木賢一さん
(門沢橋在住・74歳)

生まれも育ちも門沢橋。前海老名市農業委員会会長。中河内でご子息とカーネーションなどの花きを育てる傍ら、小学生たちに太鼓を教えている。

もくじ

えび人 vol.10	02	情報	09
今号の表紙	03	市民のひろば	10
HUGHUG子育て	04	ホール・ギャラリー	12
ブロック塀などの撤去費用を補助	06	相談	13
		図書館	14

「広報えびな」の共通マークとルール
 日・日にち 期間 時間 場所 対象 定員
 内容 講師 費用 持ち物 その他 任期
 条件 主催 Eメール ホームページ 問い合わせ
 申し込み 予約制 祝日を除く 休み
 高齢者対象の教室など えびな健康マイレージ 2018対象
 市外局番…省略しているものはすべて「046」です
 市〇〇〇課への郵送…「〇〇〇課へ」とあるものは「〒243-0492勝瀬175-1海老名市〇〇〇課行」と記入してください

今号の表紙

題字と写真は市民の方の作品を掲載しています。ご協力ありがとうございました。

題字

えびな



1文字1文字ていねいに書きました。
社家小学校 生沼悠菜さん(11歳)

写真

タイトル:変わりゆく海老名
 撮影場所:上郷・企業庁水道局
 付近
 撮影者:国分北在住
 長田由美子さん



編集雑記

鮮やかなコスモスが目を引く今号の表紙。コスモスの花言葉は、色によってそれぞれ違うそうです。表紙の写真を撮影した方が付けたタイトルは「変わりゆく海老名」。ここ数年で海老名駅西口周辺は大きく変わり、この先も変わっていきます。一方で変わらない海老名もあります。それぞれの魅力を伝えられる広報紙を作りたいです。(M)